

Respect ~ 関わりのあるすべてを大切に ~

『努力は、裏切る』

～1分で終わった引退試合～

勉強がダメでも部活がある、との思いで入学したサッカー部。高校に入学してからの3年間、練習を休むこともなかった。走り込みで手を抜くこともなかった。他の部員に追いつきたいと自主練にも取り組んだ。私は、我武者羅に走り続けたが、レギュラーに定着することが出来なかった。そればかりか、優秀な後輩にも追い抜かれた。

極めつけは、引退試合。その日が最後ということもあって、3年生全員が出場機会を得た。苦楽を共にしてきた仲間との最後の試合。アップから「今日は今までで一番調子がいい」、そう思えた。全員の気持ちも高まり、試合が楽しみで仕方なかった。

試合が始まった。自分がマークしている相手選手にパスが出る。予想通りだ。走って相手との距離を詰めた次の瞬間、膝がストンと抜ける感覚とともに、私は芝の上につぶせに倒れていた。「すぐに立ち上がらなきゃ」と思ったが、足に力が入らない。膝に激痛。膝の靭帯が切れたのだ。出場時間はわずか1分。こんな引退試合、聞いたことがない。ベンチに運ばれた私の膝は、みるみる腫れあがり、声を出さずに号泣していた。チームは、2-0で試合に勝った。仲間たちは皆「勝利の喜び」や「最後までやりきった感慨」で涙を流していた。私の涙とはあまりにも質が違い、素直に喜べなかった。

～努力のおかげで強くなれた～

みんなの輪に入れない私にコーチが言った。「高校時代ってというのは、『頑張っても上手くいかないことがある』ってことを学ぶ場所なんだ。努力は平気で、お前を裏切る。これからもね。」……

それならなぜ、私は頑張ってきたのだろう。何のために、努力してきたのだろう。これからどうやって頑張っていけばいいのだろう。頑張ったって、努力したって、報われないなら意味がないじゃないか。空しくて、悔しくて、涙が溢れ続ける。ひとしきり私を待って、コーチは続けた。「でもな、努力に裏切られたっていいんだ。努力したという事実、努力したという過程はすべてお前の自信になる。必ず力になるんだ。」

はっとした。きつい練習も、仲間との葛藤も、悔しい気持ちも、全部が財産になっているのだと思えた。3年間やりきった、という事実から得られたものは大きい。私は、努力したことで強くなれたのだと確信した。

あれからまだ数年。私は何度も努力に裏切られている。目指した第1志望の大学に浪人をしてチャレンジしたが、結局合格できなかった。自分磨きをしてアプローチした女性への恋心も、実ることはなかった。そんな時、私はとことん落ち込む。もう立ち直れないというほど激しく落ち込む。「やっぱり努力は、裏切るんだ」と嘆く。そしてその後、こう思い直す。「努力した過程は私の力になっているはずだ」と。

その証拠に、私は入学した大学で、自分の知識を活かして納得のいく勉強をすることが出来た。「好きだ」と言う人に出逢い、お付き合いをして、今では夫婦となっている。これらは、受験勉強に真面目に取り組んできた結果であり、自分磨きを怠らなかった結果なのだと、私は信じている。

だから、努力はやめられない。裏切られるのは極力避けたいが、たまには涙も悪くない。それに、涙の後にはきっと、努力なしでは味わえない、笑顔の未来が待っているのだから。

この話を読んで、あなたはどんなことを考えますか？

「努力」があるからこそ、味わえるものがある。

「努力に裏切られる」からこそ、もう1回やってみるぞという“諦めない自分”がつかることができる。

まずはこの2月、存分に努力をしてみてください。そして、見事に裏切られる経験を今のうちにしておいてください。

「やってもどうせできない……」「できなかったらどうしよう……」なんてことは、努力しまくってから考えればいいんです!!

本気の努力には、必ず周りが気づきます。

そこまでやってみる2月を一緒に過ごしてみましよう。

【2月の予定】

日	曜	行事予定	日課	給食
1	土			
2	日			
3	月			○
4	火			○
5	水		(45)	○
6	木			○
7	金		(45)	○
8	土			
9	日			
10	月			○
11	火	建国記念の日		
12	水	基礎学力テスト①～⑤ ⑥カット		○
13	木			○
14	金			○
15	土			
16	日			
17	月	学年末テスト(1日目)総・音・数・技家 13:00放課		○
18	火	学年末テスト(2日目)総・社・体・国 13:00放課		○
19	水	学年末テスト(3日目)総・英・美・理 生徒会専門委員会 13:00放課		○
20	木	学年安全の日		○
21	金			○
22	土			
23	日	天皇誕生日		
24	月	振替休日		
25	火	古紙回収		○
26	水	古紙回収		○
27	木		(45)	○
28	金		(45)	○

【3月の予定】

5日(水)
7日(金)
17日(月)、18日(火)
20日(木)
21日(金)
24日(月)
25日(火)～

式場設営
卒業式(参列者:代表生徒)
古紙回収
春分の日
大掃除
修了式・離任式
春季休業日

◇ 保護者の皆さまへ

2年生も残り2か月となりました。

お子さまは、進路学習や【整理と対策】による受験に向けての自主学習に取り組んでいます。私たち大人は、通ってきた道だから、イメージできますが、中学生にとって“受験”は得体のしれない不安に感じてしまうことの方が多いと思います。そこで、3年生になる前に、ご家庭でも受験に対する心構えや受験での苦しい思い出などを、お子さまと話す機会をたくさんつくっていただきたいです。一番近くで応援してくれる人がいることに気づいたとき、頑張る大きな理由ができると思っています。どうぞよろしく願いいたします。

【裏面に続く →】

進路学習【高校調べ】を通して

1月に進路学習に取り組みました。まずは、徳島県の高校入試(徳島県公立高校入学者選抜)の制度について、各クラスで説明をしました。徳島県に公立高校はいくつあるか?どんな学科があるか?入試ではどんな試験を行い、何で評価をしてもらえるのか?などなどについて、一緒に考えました。

そこから、調べる高校を一つに絞って、「スクール・ミッション」「学校の特色」「スクール・ポリシー」「教育課程」「制服」「通学方法」「部活動」「学校行事」など様々な項目について調べて、タブレットを使って個人でまとめていきました。

最後に、武道場で12名(各クラスから2名の代表者)に調べた内容を発表してもらいました。発表者は、自分の調べたことを表現する練習として、また聴き手の人たちは自分が調べた高校以外のことについても興味をもつ機会にしてもらいました。

一生懸命に発表し、また真剣に聴く姿が見られて、3年生になる心の準備ができ始めていることを実感しました。

2年生基礎学力テストに向けて

2月12日(水)に基礎学力テストが行われます。

このテストは、徳島県内すべての中学2年生を対象に、同じ問題で一斉に実施されます。来年の高校入試に向けて、現在の自分の実力を試す良い機会になります。1月に入ってから、各教科の基礎学力テスト過去問を解いているところですが、真剣に問題に取り組んでいると、出題傾向や授業で見たり、聞いたことある問題に出会うはずです。そのとき、間違った問題や分からない問題に対して、どのように学習していくのかで、得点アップに大きな差が出ます。

①間違った問題は、何が原因で間違ったのかを自分で分析する

㊦問題の読み間違い(ケアレスミス)

㊧早とちりして答えを書き間違えた

㊨はっきり覚えていなかった

㊩感で答えて間違った

*㊦~㊨は、次解いたときに正解できる可能性がある問題

*㊩は、解けるまで少し時間が必要になる問題

②分からない問題についても、分類してみる

㊰答えを見たら「なるほど」と思える問題

㊱答えを見ても「？」の問題

㊲問題文からさっぱり意味が分からない問題

*㊰は、解ける可能性がある問題

*㊱㊲は、なかなかすぐには解けない問題

例えば、このように自分の解答を分析してみると、どこから取り組むと得点がアップするのか、イメージしやすくなりませんか。

①の㊦㊧㊨や、②の㊰の問題から徹底して復習していくことで、次に同じような問題が出たときに正解する確率はグーンと上がります。

学習することは、得点を取るためだけにするわけではありません。

しかし、自分で【分析→戦略(1)→実行→分析→戦略(2)……】と繰り返し行う力は必ず役に立ちます。

まずは、今の自分の力を把握して、できることからやってみましょう。

今の自分よりも、〇(正解)を1つ増やす努力をしてみてください。

「10日しかない」ではなく、「10日でできること」に目を向けて、準備しましょう。

“ どこまで自分を伸ばせるか、チャレンジ！！！”

発表後に、権藤先生より進路について話しをしてもらいました。

◎高校の情報を調べるとき、インターネットの情報だけを鵜呑みにしすぎないこと
たくさん高校の公式HPをみること

◎3年生でたくさんの選択肢がもてるように、自分が「やるべきこと」「できること」をしっかりと今から実践していくことが大切であること

などを、みんながイメージできるような例えを交えて話をしてくれました。